

平成 26 年 4 月 22 日

「第 90 回九州の経営動向調査」結果のお知らせ

西日本シティ銀行（頭取 久保田 勇夫）は、四半期毎に当行のお取引先様のご協力を得て、経営動向調査を実施しております。このたび、第 90 回の調査結果がまとまりましたのでお知らせいたします。

1. 調査対象企業

- ・ 当行の主要取引先 752 社（回答企業数 329 社、回答率 43.8%）
- ・ 回答企業：福岡県内企業 82.7%、中小企業 79.9%

2. 景況感の概要

- ・ 景況感は、全産業は 4 期連続で改善となった。製造業は悪化、非製造業は 4 期連続の改善となった。
- ・ 足元の景況感は、全産業で 2.9 ポイントの改善、製造業で 5.6 ポイントの悪化、非製造業で 5.9 ポイントの改善となっている。
- ・ 3 カ月後は、全産業・製造業・非製造業において悪化の見通しとなっている。

※景況感 B S I

	25年1月 ～3月期	25年4月 ～6月期	25年7月 ～9月期	25年10月 ～12月期	26年1月 ～3月期	26年4月 ～6月期 (見通し)
製 造 業 (改善ポイント)	1.2 (+4.8)	▲ 3.6 (▲ 4.8)	11.7 (+15.3)	24.7 (+13.0)	19.1 (▲ 5.6)	▲ 1.1 (▲ 20.2)
非 製 造 業 (改善ポイント)	3.6 (▲ 2.2)	8.4 (+4.8)	13.5 (+5.1)	22.1 (+8.6)	28.0 (+5.9)	▲ 5.4 (▲ 33.4)
全 産 業 (改善ポイント)	3.0 (▲ 0.4)	5.4 (+2.4)	13.1 (+7.7)	22.7 (+9.6)	25.6 (+2.9)	▲ 4.3 (▲ 29.9)

3. 個人消費動向

『現在の個人消費』について、今回調査では、全産業で「良い」と回答した企業が 45%であるのに対し、「悪い」と回答した企業は 12%となっている。これを前回調査との比較でみると、「良い」が 44%から 1 ポイント増加し、「悪い」は 12%で前回と同じで、『現在の個人消費』は前回調査時点より改善している。

『先行き 3 か月後の個人消費』について、今回調査では、全産業で「好転」と回答した企業が 18%であるのに対し、「悪化」と回答した企業は 54%となっている。これを前回調査との比較でみると、「好転」するが 50%から 32 ポイント減少し、「悪化」するが 8%から 46 ポイント増加しており、『先行き 3 か月後の個人消費』は前回調査時点より悪化している。

4. 設備投資動向

平成 25 年度の設備投資見通しは、全産業で前年度比 18.7%の増加となっている。

5. 雇用動向(採用状況)

平成 25 年度の採用実績は、全産業で前年度比 36.3%の増加となっている。

以上

詳しくはこちらでご覧いただけます。→ [第 90 回九州の経営動向調査](#)

本件に関するお問い合わせ先
 審査統括部 岸田 (TEL 092-476-2781)

※ 当調査は情報提供を目的として作成されたものであり、その正確性・確実性を保証するものではありません。